第1回 JBCF しもふさクリテリウム

JBCFロードシリーズ
Ｊプロツアー第1戦／Ｊエリートツアー第1戦／Ｊフェミニンツアー第1戦

【大会実施要項】

主　旨　一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う

主　催　JBCF　一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟

後　援　千葉県自転車競技連盟

主　管　JBCF我孫子事務所

ツアー協賛(予定)　株式会社シマノ　株式会社パールイズミ　パナソニックサイクルテック株式会社　ブリヂストンサイクル株式会社　株式会社NIPPO

1.開催日　2012年3月11日(日)

2.開催地　千葉県成田市下総/フレンドリーパーク下総【1.5km/1周】

3.スケジュール　3月10日(土)

内　容	開　始	終　了	場所	対象者		
				選手	チーム代表者	役員
役員受付	15:00	15:30	公園内 ふれあい広場			●
役員打合せ	15:30	16:00	成田市下総公民館 会議室			●
選手受付	16:00	17:00	公園内 ふれあい広場	●	●	
監督会議	16:30	17:00	成田市下総公民館 会議室		●	
試走	9:00	17:00	コース反時計回り	●		

(1)　前日のコースは貸切ではありませんので試走の際は、安全に十分に配慮し、各チーム代表者の責任において行ってください。

(2)　選手受付は出来るだけチーム代表者が取りまとめて行ってください。
※事前にホームページのレーサーリストで選手のゼッケンNoを調べて来て頂けると受付が潤滑に進められます。

(3)　連絡事項等は監督会議にて発表いたします。なお、出席者は各チーム2名までといたします。

3月11日(日)

内　容	開　始	終　了	場所
役員集合	7:00		公園内 ふれあい広場
選手受付	7:00	各スタート30分前まで	公園内 ふれあい広場

4.競技内容

内　容	開　始	終　了	競技内容	勝上がり/決勝
E3予選1組	8:20	8:35	10分＋2周	16名
E3予選2組	8:40	8:55	10分＋2周	16名
E3予選3組	9:00	9:15	10分＋2周	16名
E2予選1組	9:20	9:35	10分＋2周	25名
E2予選2組	9:40	9:55	10分＋2周	25名
E1予選1組	10:00	10:15	10分＋2周	16名
E1予選2組	10:20	10:35	10分＋2周	16名
E1予選3組	10:40	10:55	10分＋2周	16名
P1予選1組	11:00	11:15	10分＋2周	16名
P1予選2組	11:20	11:35	10分＋2周	16名
P1予選3組	11:40	11:55	10分＋2周	16名
F決勝	12:00	12:40	35分＋2周	50名※一発決勝
E3決勝	12:45	13:30	40分＋2周	48名
E2決勝	13:35	14:20	40分＋2周	50名
E1決勝	14:25	15:25	55分＋2周	48名
P1決勝	15:30	16:30	55分＋2周	48名
表彰式	競技終了次第随時			

※出走サインはスタートの10分前までに行うこと。予選/決勝共に記入のこと。
※申し込みの数によっては予選の組み分け数が変更になる場合があります。

【レースレイティング】

P	E1	E2	E3	F
A	B	C	D	F

5.参加資格　2012年度登録完了者、及びJBCFが特別に認めた者

注)　JBCF登録の前提となる(財)日本自転車競技連盟の競技者ライセンス取得の申請済みで、発行が未済の場合、申請を示す書類（申請控え等)を大会受付に提示し、JBCFが認定した場合は、本大会への参加が可能です。

6.参加条件　　参加者は、交通費、宿泊費、飲食費など各自負担とする。

7.表　彰　　(1)　個人男子　1位～6位　　賞状、賞品（JBCF規定）
(2)　個人女子　1位～3位　　賞状、賞品（JBCF規定）
※出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。

8.競技規則　　(財) 日本自転車競技連盟の規則および大会特別規則により実施する。

9.競技方法　　(1)　予選・決勝共にマスドスタート方式のクリテリウムレースとする。
(2)　参加者は(財)日本自転車競技連盟公認のヘルメットを着用の事。
(3)　検車は行わないので各自の責任で整備する。
出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合には
ペナルティの対象になるので注意すること。
※DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは認めないので注意！
(4)　フレームプレートは視認性を高め、迅速かつ正確に審判するために、以下のように取り付けること。
・フレームプレートには、直径５mmの穴がピッチ20mmで２箇所あけられている、この穴を使い、
シートピラー後部と後タイヤ上部の空間に、走行方向と平行にし、器具でプレート文字列を可能な限り水平に固定する。
・後輪タイヤ上部とは走行振動によって、接触しないように取り付ける。サドルには直接取り付けないこと。
・身体形態上の理由により上記の通り取り付けられない競技者は、ライセンスコントロール時にコミッセールに申告する。
(5)　ジュニア、ユースの選手のギア規制は、ＪＣＦ競技規則によるものとする。
(6)　飲食料の補給は、監督会議で通達する。
(7)　エントリーリストはJBCFホームページで発表します。申し込まれた選手やチーム代表者はJBCF
ホームページでチェック、および代表者宛のメールで確認すること。
<特別規則>
(1)　機材の補給についてはコース内に定める補給ピットのみで認める。
(2)　各カテゴリーとも先頭競技者より1分遅れた選手は失格とし競技を中止する。
(3)　エントリー数が各カテゴリー50名以下の場合は、予選を行わない場合がある。
(4)　ニュートラリゼーション
・各カテゴリーのレースにおいて2周のニュートラリゼーションを認める。
・競技役員の認定を受けた選手は「補給ピット」で待機、役員の指示で集団復帰にする。
(5)　機材交換はチームでのサポートで対応すること。対応遅れで規定の周回内に事故発生位置に復帰が不可能であったとき
にはレース続行することはできない。残り２周回での事故の場合は事故時位置していた集団の最後尾の順位を付与する。
(6)　勝ち上がりの仕組み
・予選により決勝進出者を決める勝ち上がり方式で行う。
※各カテゴリー申込人数により予選組み分け数、決勝進出枠の変更あり。レーサーリストを参照。
レーサーリストは JBCFホームページで発表します。申し込まれた選手やチーム代表者は JBCFホームページの
「INFORMATION」欄で確認すること。
※コースが狭いので、安全を考え、一度の出走定員は50名までとする。

10.注意事項　　(1)　ＪＣＦライセンス不携帯□
大会へのライセンス不携帯については、何らかの手段によりJCF 競技者登録されている事が確認出来れば、
そのレースの出走を許可するが、大会参加料と同等のペナルティを科す。
(2)　受付時にはライセンスを提出、競技終了後にフレームプレート、計測タグと引き替えにライセンス
を返却する。計測タグ等を返却しない場合は実費請求とする。（ボデイ布ゼッケンは返却不要）
※なお受付時には計測タグ、フレームプレートとボディゼッケン、安全ピン、プログラムを配付する。
(3)　競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で
行うこと。即ち医師などの治療費については、初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。
(4)　競技者の服装
アームウォーマーの着用 はシーズン通して許可する。レッグアームウォーマーの着用 はJCFのルールで原則は不可
であるが、着用を許可する場合のみ監督会議やコミュニケにて発表する。通常のレーサーパンツは膝上までのパンツ
の事で、膝が出ている必要がある。なお、怪我の治療などのため特別にレッグウォーマーの着用を要求する者は、
出走サインまでに審判長・競技委員長に申し出ること。
(5)　競技走行中の撮影
安全の観点により、競技走行中の競技者による撮影行為は禁止する。機器の取り付け・撮影行為の確認により競技者は
DNQ扱いとし、競技者・チームに対してペナルティを科す。後日、動画サイト等にアップロードされていることが確認された場合
も同じ対応とする。
(6)　各レースで発生したすべてのペナルティについては、リザルトに表記し会場にて掲示する。掲示された対象選手のチーム代表
もしくは代理者は、ペナルティ料(以前のレースであれば、それも含め)を大会受付にて支払うこと。支払いが完了するまで
レースの出場を認めない。コミュニケ、リザルトに表記する。
(7)　出走サインの無記入
出走サインを時間内にしなかった場合、その選手は出走することが出来ない。
ただし、出走サインは契約書であり、規則、ドーピング規定を遵守するという意味合いがあるため、以下のように運用する。
クラスタ　P1、E1、E2　：出走サイン無記入の者は、DNQ（=失格）扱いとする。
クラスタ　E3、F、Y1、Y2　：出走サイン無記入の者は、大会参加料と同等のペナルティを科すことで特例として出走を認める。
但しこのE3、F、Y1、Y2への特例は、シーズン中、一度限りとし、二度目よりはDNQ扱いとする。
(8)　入賞者が表彰式に無断で欠席した場合は、入賞を取消し空位とする。
ただし、事前に届け出るか若しくは代理出席の場合は除く。

(9)　異議の申立て
各レースにおいて異議申立てをする場合は、各レース終了後30分以内に必ずチームの代表者（代理を立てても可）より異議申立て内容を文書（書式は自由）にして、各レースの審判長もしくは競技委員長に提出をする。その際に供託金として大会参加料と同等の金額を添えること。異議申立てが受理され通った場合は、供託金は全額返却される。抗議が通らなかった□場合は、供託金は返却されない。なお、チーム代表者(もしくは代理)を通さない、選手個々からの抗議は一切受付けない。

(10) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能と競技委員長が判断した場合、
大会を中止または内容を変更することがある、この場合参加料は返金しない。

(11) レーススケジュールは変更することがある。

11.ツアーポイント　規定のレースポイントを付与する。※Fのポイントについては、後日発表する。

12.参加料

男子	6,000円／名
女子	3,000円／名
ユース、ジュニア	3,000円／名

13.申込方法　JBCF公式ホームページから申込み（エントリー）を行ってください。http://www.jbcf.jp
レース参加料はチーム単位で、事前にお届け出済みの郵貯口座から、４月２日に引落しいたします。
なお、期日に引落しができなかった場合は、当該大会および以降の大会に出走いただけない場合もございます。
必ず引落日前に口座残高のご確認をお願いいたします。

14.申込み締切日
＆参加料引落日
2月23日（木）　エントリー締切
4月2日（月）　レース参加料引落日
※レース参加料の返金はいたしません。

15.エントリーに
関する問い合せ先
JBCF　事務局
info@jbcf.jp
※問い合わせは、全てEメールとします。

16.レースに関する
問い合せ先
JBCF我孫子事務所
・メール　sunday.sunday@nifty.com
・電話：04-7189-0100　FAX：04-7189-0022
※電話による問い合せは月曜日～金曜日の9:00～17:00までとします。

17.宿泊　宿泊の手続きは各自でおこなって下さい。

18.会場へのアクセス　住所：千葉県成田市高岡1435
電話番号：0476-96-0090
JR成田線 滑河駅から徒歩約１０分 / 東関東自動車道成田ICから約２５分